

項目	取組状況
教育	<p>◆ 平成 30 年度担当科目 微分積分 a・b(2-1, 2-2), 数学解析(4 年一般選択科目 I 群・II 群), 応用数学 I (4C), 特別研究(3 年後期)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 数学解析(4 年一般選択科目 I 群・II 群), 応用数学 I (4C) 教科書と, 作成した提出用課題プリントを併用する形の授業展開とし, 提出課題を添削して返却することにより, 表現力の育成に力を入れた。 なお継続担当している数学解析のプリントは, 問題の差し替えや図を手描きからアプリ使用にするなど, 一部改訂・変更を行い, より学生が取り組みやすい工夫をした。</li> <li>• 微分積分 a・b(2-1, 2-2) 小テストが満点でない場合の, 対応する課題プリントの添削指導を実施。基礎力の定着と表現力の育成に力を入れた。</li> <li>• 微分積分 a・b(2-1, 2-2), 数学解析(4 年一般選択科目 I 群・II 群), 応用数学 I (4C) 小テストや提出用課題プリントの解答例を Moodle にアップし, 学生が自分の答案と比較しやすいようにした。</li> <li>• 特別研究(3 年後期) 平成 30 年度も環境物質化学コース教員とのコラボレーションテーマ「化学物質を折り紙で表現する」をテーマに加えて取り組んだ。環境物質化学コース以外のコースの折り紙に興味のある学生も取り組んでいた。</li> </ul> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 新入生対象「基礎学力確認テスト」と 2 年生対象「基礎数学 a・b 確認テスト」実施, 1・2 年生の夏期補習授業</p>
研究	<p>◆ 平成 28～30 年度における研究業績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 研究紀要 稗田吉成, 西岡求, 谷野圭亮, 君家直之, 和田健, 早川潔, 野田達夫, 鯉坂誠之, 府大高専アクティブラーニング研究会の活動報告, 大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要, 第 52 号, p.63-68, 平成 30 年 12 月</li> </ul>
社会貢献	<p>◆ 平成 28～30 年度における公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」, 平成 29 年 8 月, 30 年 8 月 研修講師「アクティブラーニング入門」, 公益財団法人太平洋人材交流センター(PREX)「ベトナム国ドンナイ省におけるものづくり人材育成事業」の「フェーズ 2」研修, 平成 30 年 11 月</p> <p>◆ 特記すべき社会貢献の内容 第 15, 17 回堺市スポーツ少年団剣道新人戦大会 審判, 平成 28 年 6 月, 30 年 6 月 第 18 回泉北ニュータウン少年剣道大会 審判, 平成 29 年 10 月</p>

